

# NASA、22年ぶりに木星探査機 「ジュノー」打ち上げ

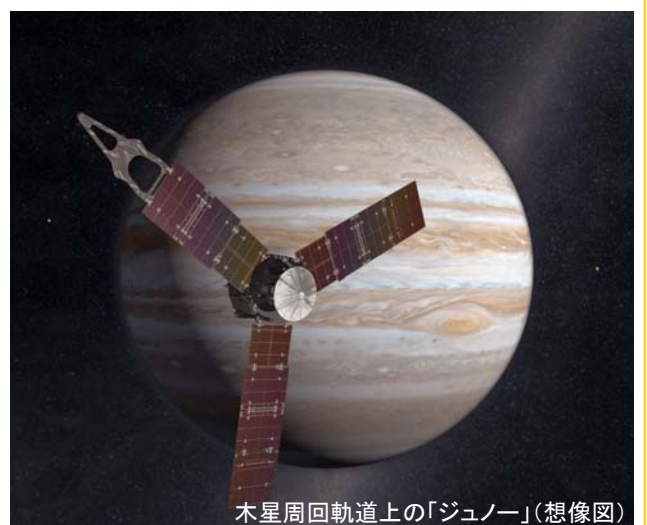


(C) NASA

2011年8月6日午前1時25分(日本時間)、アメリカ・フロリダ州にあるケープ・カナベラル空軍基地より、木星探査機「ジュノー」を載せたアトラスVロケットが打ち上げられました。その後、地上と探査機との通信が確立し、太陽電池パネルの展開も無事確認されたことから、打ち上げは無事に成功しました。

ジュノーは1989年に打ち上げられた「ガリレオ」以来となる木星探査機であり、2016年にかけて木星に到着する予定です。木星より遠くの惑星を目指す探査機としては初めて原子力電池を搭載せず、太陽電池を主な電力源なのが特徴です。

木星は太陽系の惑星の中で最も古くに出来上がったといわれており、木星を調べることで太陽系誕生の謎に迫ることができると期待されています。ジュノーは搭載した8つの機器を使って木星の起源や構造、大気圏や磁気圏の様子、そして木星の中心部に固体の核があるかなどを探り、その謎に迫ります。



木星周回軌道上の「ジュノー」(想像図)

Juno  
Unlocking Jupiter's Mysteries



「ジュノー」の最新情報は、下記ウェブサイトでチェック!(英語)  
[http://www.nasa.gov/mission\\_pages/juno/main/index.html](http://www.nasa.gov/mission_pages/juno/main/index.html)